

品 目 等 内 訳 書

契約実施計画番号		2MCE12G02010				単 価	金 額	銘 柄	納 地	指定							
NO	調達要求番号	物品番号		単 位	数 量			使用期限等	引 渡 場 所								
	品 名							搬 入 場 所		検査							
	部品番号 または 規格							グ ル ブ		包 裝							
使用器材名		仕様書番号						納 期									
1	2MCQ1AF0002	0001	933016029835		SH	240.00			北 处	1							
	ビニル板、透明																
	仕様書及び調達要領指定書のとおり								3 3 号倉庫 需								
			NQ-K100011H						令和4年10月31日								
2	2MCQ1AF0002	0002	BQQ4600003124		MT	180.00			北 处								
	塩化ビニール																
	厚さ 0.8 mm × 幅 91.5 mm 長さ 10 m 又は 20 m 卷								3 3 号倉庫 需								
			NQ-K100011H						令和4年10月31日								
			- 以 下 余 白 -														

調達要領指定書	発簡番号	1
	調達要求番号	2MCQ1AF0002
	調達要求年月日	4. 7. 15
	作成部隊	装備計画部需品課
	作成年月日	4. 7. 11
品名	ビニル板、透明	
仕様書番号	NQ-K100011H	

次の項目について、仕様書を補足する。

1.3 種類

種類については次のとおりとする。

項目	種類
0001	0.8mm

調達要求番号： 2M CQ/A下 000 2

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書	
物品番号	仕 様 書 番 号
	NQ-K100011H
ビニル板, 透明	防衛大臣承認 平成 年 月 日
	作 成 平成 13年 7月 25日
	変 更 令和 4年 1月 13日
	作成部隊等名 北海道補給処

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、北海道補給処において調達する、透明のビニル板について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、GLT-CG-Z000001による。

1.3 種類

種類は、表1による。

表1—種類

種類	物品番号
0. 8mm	9330-160-2983-5
1. 2mm	9330-160-2984-5

1.4 製品の呼び方

製品の呼び方は、仕様書の名称及び種類による。

例 ビニル板、透明、0. 8mm

1.5 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

JIS K 6732 農業用ポリ塩化ビニルフィルム

JIS K 7112 プラスチック非発泡プラスチックの密度及び比重の測定方法

JIS K 7136 プラスチック透明材料のヘーズの求め方

b) 仕様書

GLT-CG-Z000001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

DSP L 4757 車両用ほろ及びカーテン

2 製品に関する要求

2.1 一般的要項

DSP L 4757で示す部分に使用し、使用上の有害な欠点があつてはならない。

2.2 材料

材料は、透明な半硬質塩化ビニル板とし、温度差によってほとんど変化を生ぜず、適度の柔軟性を有する。

2.3 寸法

寸法は、表2による。

表2—寸法

種類	寸法 mm			許容差 %		
	長さ	幅	厚さ	長さ	幅	厚さ
0.8 mm	700	1 100	0.8	+1	±10	
1.2 mm	700	1 100	1.2			

2.4 品質

品質は、表3による。

表3—品質

項目	規定	試験方法
比重	25 ℃において 1.27～1.35 とする。	J I S K 7112による。
坑張力	25 ℃, 引張速度 200 mm/min において, 26 MPa 以上とする。	J I S K 6732による。
伸張力	25 ℃, 引張速度 200 mm/min において, 250% 以上とする。	
透明度	透明ガラスに匹敵する透明性を持ち, 平行光線 80%以上通す。	J I S K 7136による。
柔軟性	ビニル板に異状がない。	常温 (23 ℃±2 ℃) において, 径 6 mm の丸棒の外周囲に 180° 屈伸を 200 回実施する。
吸水性	吸水率が 0.18 %以下とする。	試験片を, 50 ℃±2 ℃のもとで 24 時間乾燥した後, 蒸留水 (23 ℃±2 ℃) に 24 時間浸せきする。
耐水性・耐油性	変色及び変質がなく, 透明度に変化を認めない。	試験片を, 60 ℃の水及びマシン油に 24 時間浸せきする。
耐熱性	変色, 変質及び変形が生じない。	試験片を, 65 ℃～66 ℃の乾燥機に 30 分放置する。
耐燃性	ブンゼン燈を離すと速やかに自消する。	試験片を, ブンゼン燈などで点火し, 点火したらブンゼン燈などを離す。
耐寒性	き裂及び破損を示さない。	試験片を, -20 ℃の空気中に 3 時間放置した後, その温度のもとで柔軟性試験に準じて 1 回屈伸する。
注記 吸水性, 耐熱性及び耐燃性の試験片は 125 mm×125 mm とする。		

2.5 外観

外観は, 表面に透明度を著しく損ずるような小じわ, すりきず, 異物の混入などがなく, また, 反対側を透視した場合に歪みなどがあつてはならない。

3 品質保証

3.1 試験

試験は、表3による。

3.2 監督・検査

監督及び検査は、契約担当官等の定める監督・検査実施要領による。

4 出荷条件

4.1 包装

包装は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。ただし、ビニル板正面にきずなどがつかないようにする。

4.2 包装の表示

包装の表示は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。

5 その他の指示

5.1 納入書類

契約の相手方は、納入に先立ち、表3の社内試験の証明書1部を監督官等に提出するものとする。

5.2 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義は、GLT-CG-Z000001の8.3による。